

High-performance Embedded Workshop V.4.00.00 ご使用上のお願い

-- ツールチェインまたは、ツールチェインのバージョンの変更について --

統合開発環境High-performance Embedded Workshopの使用上の注意事項を連絡します。

- ツールチェインまたは、ツールチェインのバージョンを変更する場合の注意事項

1. 該当製品

以下の製品のいずれか2つ以上とHigh-performance Embedded Workshopを組み合わせて使用した場合

- (1) M32C/90, M32C/80, M16C/80 および M16C/70シリーズ用Cコンパイラパッケージ:
M3T-NC308WA V.5.20 Release 1
- (2) M16C/60, M16C/30, M16C/20, M16C/10, M16C/Tiny, および R8C/Tinyシリーズ用 Cコンパイラパッケージ:
M3T-NC30WA V.5.20 Release1
M3T-NC30WA V.5.30 Release1
M3T-NC30WA V.5.30 Release 02
- (3) R8C/Tinyシリーズ用Cコンパイラパッケージ (専用無償評価版) :
M3T-NC8C V.5.30 Release 1
- (4) R8C/Tinyシリーズ用オンチップデバッグエミュレータ E8 に付属しているコンパイラパッケージ
- (5) H8/300H Tiny, H8/300H SLP, H8/300L SLP, および R8C/Tinyシリーズ用オンチップデバッグエミュレータ E7 に付属しているコンパイラパッケージ

2. 内容

該当製品のコンパイラを2つ以上同一フォルダにインストールした場合、M16C/60, M16C/30,

M16C/20, M16C/10, M16C/Tiny, およびR8C/Tinyシリーズ用Cコンパイラパッケージ (M3T-NC30WAまたはM3T-NC8C) 用に作成したワークスペースに対して次のいずれかの操作を行うとHEWが不正終了することがあります。

- (1) ワークスペースのツールチェインバージョンを変更する。
- (2) ワークスペースのツールチェインを変更する。

ツールチェインバージョン変更手順：

- (1) メニュー「ツール」->「ツールチェインバージョンを変更」コマンドを実行します。
- (2) ツールチェインのバージョンの変更ダイアログボックスが表示されますので、ツールチェインバージョンコンボボックスの表示を変更します。
- (3) OKボタンをクリックします。

3. 回避策

複数のコンパイラパッケージを同一の環境にインストールする際は、製品が別々のフォルダにインストールされるよう、インストール時に指定するフォルダ名を別にしてください。既に同一フォルダに複数のコンパイラパッケージをインストールしている場合は、一旦製品をアンインストールした後で、別々のフォルダにインストールしなおしてください。

次にツールチェインバージョンを変更する前に、ワークスペースフォルダの中のプロジェクトフォルダにあるプロジェクト名.hwpファイルを以下の手順で編集してください。

- (1) プロジェクト名.hwpファイルをエディタで開きます。
- (2) ワークスペースで使用していたコンパイラにあわせて編集します。
 - NC8Cの場合
ファイル内の「Renesas xxx Jump table Composer」をすべて「Renesas R8C Jump table Composer」に変換する。(xxxは、M16CやM32Cとなっています)
 - NC30WAの場合
ファイル内の「Renesas xxx Jump table Composer」をすべて「Renesas M16C Jump table Composer」に変換する。(xxxは、R8CやM32Cとなっています)
- (3) ファイルを保存する。

4. 恒久対策

High-performance Embedded Workshopの次期バージョンアップの際に、改修する予定です。

【免責事項】

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.